

# 平和を求めて

28

## 私の町の戦争跡

多くの軍事施設が集中していた新宿の戸山・大久保周辺。その名残は数多く残されています。

### 建設現場から大量の人骨が

八年前の一九八九（平成元）年七月、戸山一丁目の国立感染症研究所（写真左下）の建設現場から、大量の人骨が発見されました。旧陸軍軍医学校があったところ。五体の遺骨は科学捜査研究所にまわされ、その他の遺骨は身元不明の遺体として区内の葬

### 新宿・戸山

## 八年前―謎の人骨が大量に発見された 軍事施設が多く集中した新宿



儀社「公管社」（写真右下）に保管されました。遺骨は、新宿区が鑑定を依頼し、一九九一年の鑑定の結果、人骨にはアジア系外国人のものが多数混在し、銃創、刺創などもあることが判明しました。しかし、この大量の人骨は今でも謎につつまれており、研究者などからは731部隊等との関係も指摘されています。



### 近衛騎兵連隊の跡

戸山三丁目の戸山高校や学習院女子大学周辺には「皇居」の守衛を任務とする「陸軍近衛騎兵連



隊」がありました。学習院女子大学には当時の陸軍近衛騎兵隊兵舎であった赤煉瓦の建物（写真左上）が残っており、また戦前からの桜並木も残されています。

### 陸軍軍楽学校跡 團伊玖磨、芥川也寸志も出身者

戸山ハイツ周辺の一角には、陸軍戸山学校・軍楽学校がありました。陸軍戸山学校は明治六年開設と歴史は古く、太平洋戦争当時は体操科学生と軍楽学生の教育をおこなっていました。戸山公園には軍楽隊の演奏場跡（写真下）が残っており、近くの戸山教会の土台（写真右下）は、戸山学校の将校集会場のものです。

軍楽隊は、戦場での信号伝達、兵士の士気高揚や慰安のため、演奏、儀礼などの奏楽を担っていました。戸山学校軍楽隊の出身者には團伊玖磨、芥川也寸志



をはじめ著名な作曲家・音楽家が多数いました。

### 化学兵器の研究所も



新宿区百人町にある東京都健康安全研究センター（旧都立衛生研究所）、社会保険庁中央病院、国立科学博物館分館の一角には、化学兵器などの研究をおこなっていた陸軍技術本部がありました。こうした施設が必要ない社会にしたいものです。